

日立労働基準監督署長が

日立市役所と合同で年末年始のパトロールを実施！

令和4年12月15日



↑安全訓話を行う狩野署長



↑現場確認を行う狩野署長

日立労働基準監督署（署長 狩野直美）は、令和4年12月12日に日立市の「(仮称) 会瀬スポーツ広場整備事業グラウンド整備工事」（施工：りんかい日産・鈴縫・日立土木特定建設工事共同企業体）および関連工事現場において、年末年始の労働災害防止パトロールを行いました。

パトロールは発注者である日立市役所と合同で行い、現場で稼働しているドラグショベルやダンプトラック、高所作業車の使用状況について確認を行いました。

狩野署長は安全訓話の中で、管内で建設業に係る死亡災害が既に3件発生していることに鑑み、特に重機との接触を防止する措置を講じることや墜落制止用器具の点検を入念に行うこと等について言及しました。

茨城労働局及び各労働基準監督署では、労働災害防止のための取り組みの強化を図るため、「令和4年度 年末年始労働災害防止強化運動」

（実施期間：令和4年12月1日から令和5年1月31日まで）

を展開しております。労使双方が力を合わせて一年を無災害で締めくくり、誰もが安全で健康な新年を迎えられるよう、皆様のご協力のほどよろしくお願いいたします。

日立労働基準監督署 第三方面

TEL：0294-88-3980